里山ボランティア通信

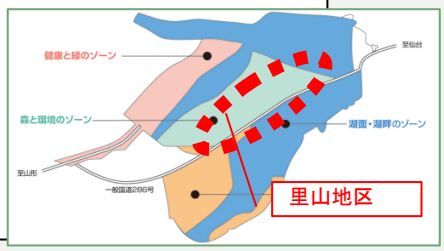
4月号

2014年5月3日発行

みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100 年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という**仙台市の水源を涵養するかけがえのない森**であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、**人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化**を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



4月5日（土）小雨　　新年度活動開始！

新年度の活動を開始しました。まずは、顔合わせとガイダンス。今年度から事務局は管理センターになり、NPO が実際の活動のとりまとめをします。

まず「活動のしおり」を使って、1 年間の活動の概要を把握しました。今後は運営会議を毎月開催していきます。４月の運営会議を本日行い、新たな体制を決めました。

■本日の主な活動

- メインサイン用の材の移動、文字盤づくり
- 開園記念のコースターづくり：やすりかけ
- 記名サインづくり：文字掘り、やすりかけ
- 園路名称サイン用の材の加工：60cm に玉切りした材をさらに縦に半割り、やすりかけ

4月 12 日（土）晴れ　丸のこ講習

丸のこは木材等を切断するために広く使用されている工具ですが、災害も多いのです。平成22年度に厚生労働省から携帯用丸のこ盤の安全教育の徹底に関する通達がありました。そこで今日は、丸のこ安全教育を行いました。里山ボランティアでは、安全教育受講者以外は、活動での丸のこの使用を禁止します。

■本日の主な活動

- 記名サインづくり：文字掘り、やすりかけ、防腐のための埋め込み部の焼き付け
- 開園記念のコースターづくり：やすりかけ
- アプローチ園路づくり：残材処理、薪割り

4月19日（土）曇り　会員活動の準備

開園準備を急ピッチで進めています。いろいろな活動を同時並行で行いました。会員活動も開始するのでその準備も必要です。

■本日の主な活動

- メインサイン：文字盤づくり
- 記名サインづくり：文字掘り、やすりかけ、防腐剤塗装
- 開園記念のコースターづくり：やすりかけ、焼印テスト
- 掲示板づくり：掲示用板材取り付け
- 会員活動準備：調理用作業台づくり
- 冒険里山遊び：ジップライン新コーステスト

4月26日（土）晴れ　　会員活動開始！

会員活動のため、早めに集合しました。午前中は飯盒炊飯。ボランティアがついて、水加減、火起こし、炊き方を指導。

午後は園路名称サインづくり。材に文字を下書きして、ルーターで掘ります。この作業には個別にボランティアがついて、指導しました。

活動で重要なのは、安全管理です。活動前の危険余地（KY 活動）、活動後のヒヤリハット、会員にもしっかり説明して、参加してもらいました。

■本日の主な活動

- 掲示板づくり：屋根づくり
- アプローチ園路づくり：残材処理、チッパーによるチップづくり、敷き均し
- 養蜂：巣の取り付け
- 支障木、危険木の現地確認

4月27日（日）晴れ　　特別活動

「土曜日の活動だけでは間に合わないかもしれない！」ということで、日曜日ですが、有志が集まって開園準備の活動をしました。

■本日の主な活動

- メインサイン：文字盤づくり、文字掘り
- 記名サインづくり：文字掘り、やすりかけ
- 園路名称サインづくり：文字掘り
- 開園記念のコースターづくり：やすりかけ
- 掲示板づくり：屋根づくり、屋根材採り
- 丸太ベンチ・テーブルづくり

6月８日（日）は開園式、みんなでお祝いしましょう！開園記念イベント企画を募集中です！